



かわぐち内科クリニック NEWS



ご存知ですか？肺炎の（こ）！

寒さを感じる季節になりました。今回は肺炎のお話です。

肺炎は病気やストレスなどで、身体の免疫力が低下している時に、ウイルスや菌が、肺に入り込んで起こる肺の炎症です。日本人の約3〜5%の高齢者は、肺炎球菌という菌が鼻や喉の奥に常在しているとされます。

高齢になると体の免疫力が落ち、体調の変化や、持病の悪化などで更に免疫力が低下していくと感染しやすくなり、肺炎は重症化する可能性があります。

高熱

咳や痰

胸が苦しい
胸が痛む



上記の症状が一週間以上続いたら肺炎にかかっている可能性が高いです
病院を受診しましょう

手洗い、うがい
マスクなどを付け
予防をしましょう



65歳以上の方へ

平成26年10月1日から、肺炎球菌ワクチンの定期接種が始まりました。
詳しくはスタッフまでお問い合わせください。

高齢の方の場合は肺炎を患っても元気がなかったり、食欲がないだけ程度で明らかでない症状が出ない事もあるので注意しましょう。
肺炎は風邪やインフルエンザなどをこじらせる事により起こりますので、しっかりと休養を取るようにしましょう。

インフルエンザの予防接種を実施しています。

ご予約は受付、または電話にて承っております。



9月28日に国営武蔵丘陵森林公園で糖尿病ウォークラリーin 埼玉が開催され、院長の川口先生と看護師2名がボランティア参加をしました！

このウォークラリーは、スタートからゴールまでの距離が約5キロで、クイズを解いたり、ゲームを行って進んでいきます。

ご興味のある方は来年と一緒に参加いかがでしょうか

